

取扱説明書

FlexView® 135

アーム式液晶TV

重要

ご使用前には必ず使用上の注意および本取扱説明書をよくお読みになり、
正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。



本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取扱いをしてください。
また、製品の付属品（ケーブル含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、基準に適合できない恐れがあります。

本製品は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

- ・ 本製品は BBE Sound, Inc. からの実施権に基づき製造されています。
- ・ 本製品は BBE Sound, Inc. の所有する米国特許第 5510752 号および第 5736897  号を使用しています。

営利目的、または公衆に視聴されることを目的として、画面の大きさを変える（例えば、送信されてくる映像の縦横比を変える）などの特殊機能を使用すると、著作権法で保護される著作権を侵害する恐れがあります。

本製品は、米国特許第 5315448 号および第 6836549 号を含む米国特許、およびその他の知的財産権によって保護される著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用にはマクロヴィジョン社の許諾が必要です。本製品の分解や改造は固く禁じられています。

Copyright © 2008-2009 株式会社ナナオ All rights reserved.

1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

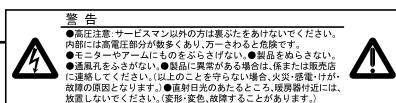
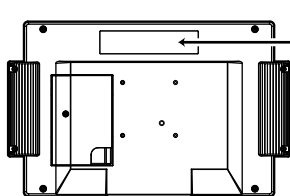
BBE および BBE のシンボルは、BBE Sound, Inc. の登録商標です。

EIZO、FlexView は株式会社ナナオの登録商標です。

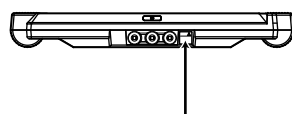
その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

警告表示位置

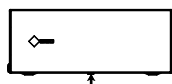
<モニターユニット背面>



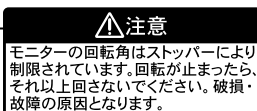
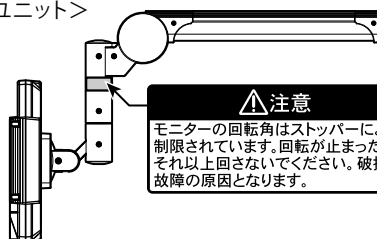
<モニターユニット底面>



<インターフェースユニット底面>



<アームユニット>



本製品について

本製品は、ベッドサイドでの TV 視聴や情報表示用途に適しています。

本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

本製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、30 分程度かかりますので、モニターの調整は電源を入れて 30 分以上経過してからおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、明るさを下げて使用されることをおすすめします。

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。(次ページ「クリーニングのしかた」参照)

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は 99.99% 以上です。

液晶パネルに使用される蛍光管（バックライト）には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの（ペン先、ピンセット）などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

クリーニングのしかた

注意点

- ・ 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナーなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。
-

参考

- ・ 液晶パネル面のクリーニングには ScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをおすすめします。
-

液晶パネル面

- ・ 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- ・ 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

快適にご使用いただくために

- ・ 部屋が暗すぎたり、明るすぎたりすると目が疲れます。新聞が読める程度の明るさでご覧ください。
- ・ 長時間画面を見続けると目が疲れますので、時々、目を休めてください。

もくじ

本製品について	3
クリーニングのしかた	4
快適にご使用いただくために	4
もくじ	5
第1章 はじめに	6
1-1. 特長	6
1-2. 付属品の確認	6
1-3. 各部の名称	7
第2章 準備	10
2-1. 設置	10
設置手順	11
読書灯について	15
2-2. 地上アナログ放送の設定	16
地域コードによる設定	16
手動設定	17
2-3. 地上デジタル放送の設定	18
第3章 調整・設定	20
3-1. 調整・設定方法	20
3-2. 調整・設定項目一覧	22
3-3. 調整・設定内容	24
画面モード	24
字幕切換	24
音声切換	25
便利機能	25
映像設定	26
音声設定	27
本体設定	28
3-4. すべての設定をお買い上げ時に戻す	31
第4章 ロックモードで使用する	32
第5章 故障かなと思ったら	34
メッセージ一覧	36
第6章 仕様	37
第7章 用語集	41
第8章 付録	42
地域コード一覧	42
ロックモード時の操作方法	43
アフターサービス	47

第 1 章 はじめに

このたびは当社アーム式液晶 TV をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1. 特長

- ・13.3 型ワイド高輝度 TFT 液晶採用による大型で明るい画面表示
- ・周囲の照度変化に対応した自動調光
- ・地上アナログ放送 1 ～ 62CH とケーブルテレビ（CATV）放送 C13 ～ C38CH から、18 チャンネル分までのプリセットが可能
(ケーブルテレビを利用する場合は、ケーブルテレビ事業者との契約が必要です。)
- ・地域コードの設定によりアナログ放送のチャンネルを自動で設定可能
- ・コンピュータ接続が可能
水平周波数：アナログ信号入力時 31 ～ 56kHz
垂直周波数：アナログ信号入力時 56 ～ 72Hz (1280 × 768 は 60Hz)
(表示されている文字が小さいときなど、画面の文字がぼやけて読みづらくなる場合があります。)
- ・シリアルポート（RS-232C）によりコンピュータなど外部機器からの制御が可能
- ・USB ケーブル接続によるリモコンのマウス機能を実現（有線リモコン使用時）
- ・調整・設定した状態を変更しないよう機能を制限できるモード（ロックモード）への切り換えが可能
- ・BBE High Definition Sound（ハイデフィニションサウンド）を採用
人の声や楽音を原音に極めて近いリアルな音で再現します。
- ・モニターユニット底面に読書灯を搭載
明るさを切り換えることもできます。（明るい / 普通 / 常夜灯（橙））

1-2. 付属品の確認

以下のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

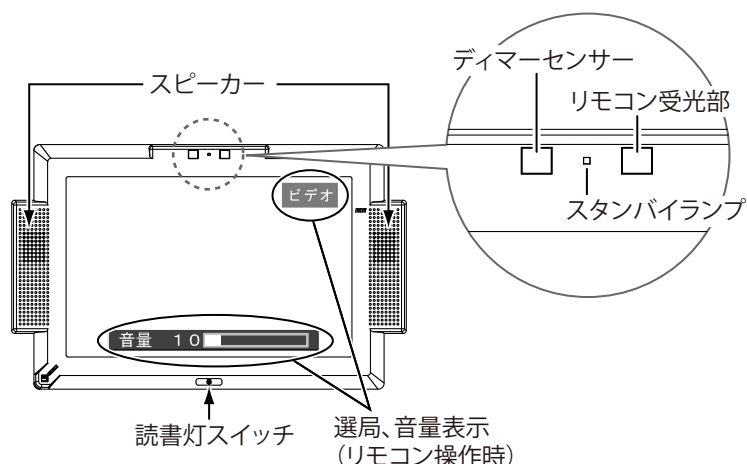
- ・B-CAS カード
- ・B-CAS カバー
- ・ネジキャップ 1 個
- ・カバー取付用ネジ（M3 × 10mm）2 個
- ・アームユニット取付用ネジ（M4 × 12mm）4 個
- ・インターフェースユニット取付用金具 4 個
- ・リモコン（有線リモコン（FR-FV1）または赤外線リモコン（FR-FVW1）どちらかが付属）※
- ・リモコン用単 3 形乾電池 2 本（赤外線リモコンが付属している場合）
- ・使用上の注意
- ・お客様ご相談窓口のご案内
- ・取扱説明書（保証書付）

※ リモコンは必ず付属品を使用してください。

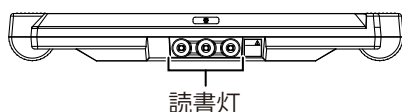
1-3. 各部の名称

モニターユニット

前面



底面



- スタンバイランプ

赤	スタンバイ	消灯	TV、ビデオ、コンピュータ表示時
---	-------	----	------------------

- ディマーセンサー

ディマーセンサーが周囲の照度変化に応じて画面の明るさを自動的に調整します。ディマーセンサーを使用しない場合は P.26 を参照して、「明るさ自動調整」の設定を「オフ」にしてください。

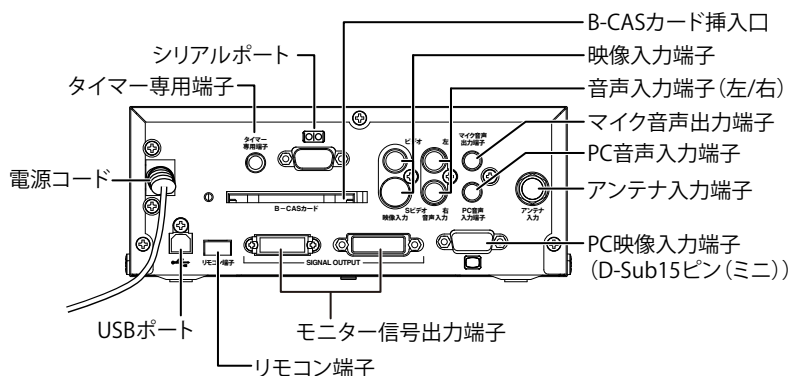
- 読書灯

読書灯スイッチを押すと点灯します。

スイッチを押すたびに、明るい→普通→常夜灯（橙）→消灯と切り換わります。

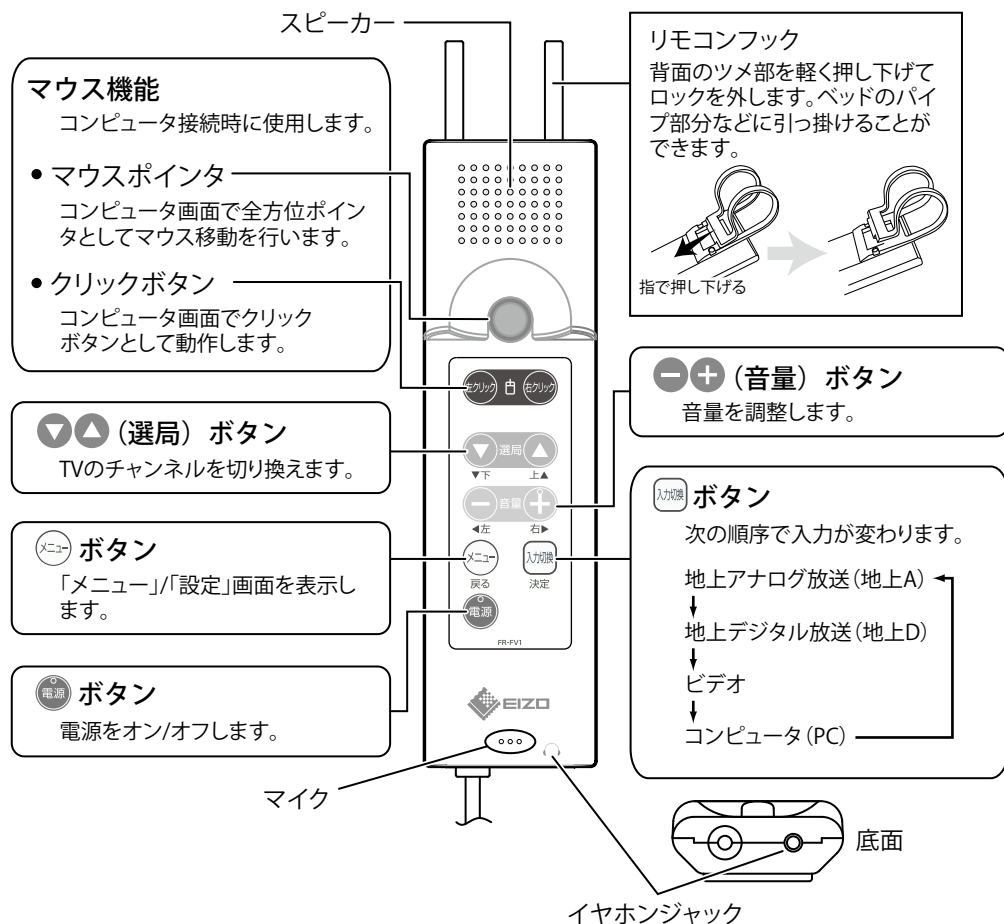
インターフェースユニット

背面



リモコン

- ・有線リモコン（FR-FV1）付属の場合

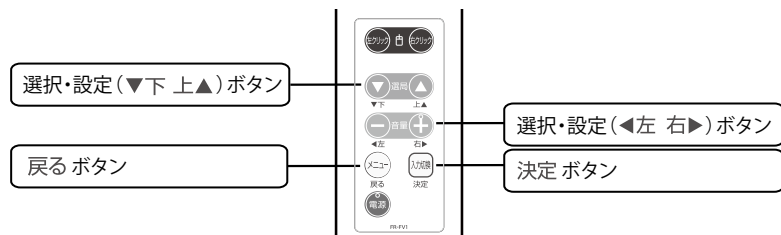


注意点

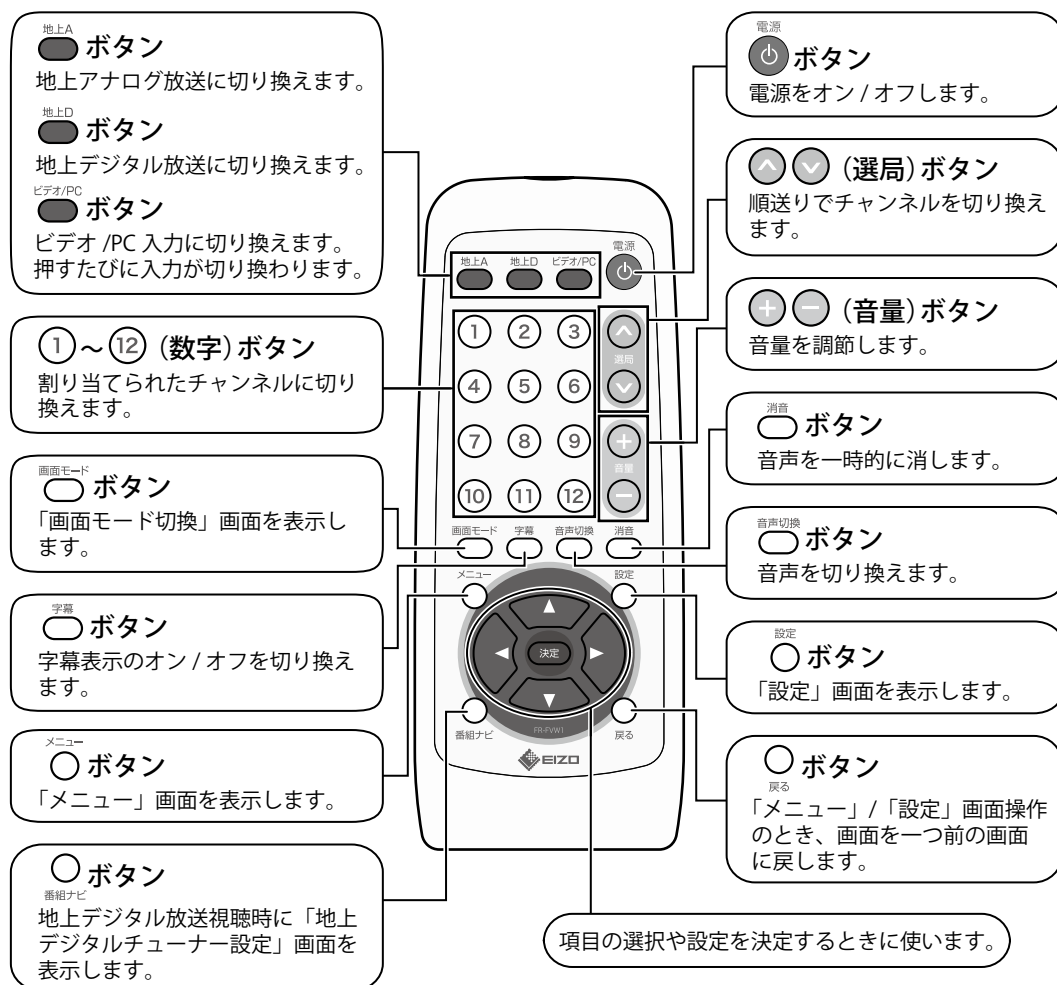
- ・マウス機能を使用するときは、本機とコンピュータを USB ケーブルで接続する必要があります。（P.14 参照）

参考

- ・「メニュー」/「設定」画面表示時には、リモコンボタンは調整・設定ボタンに切り換わります。（P.20 参照）



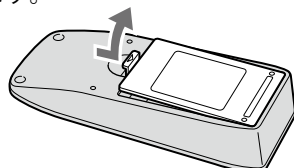
・ 赤外線リモコン（FR-FVW1）付属の場合



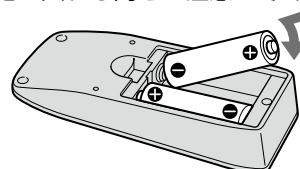
参考

乾電池の入れかた

(1) リモコンの底面を上にし、ツマミを矢印の方向に押してロックを外し、カバーを取り外します。

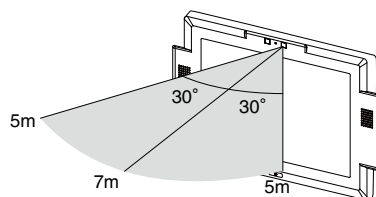


(2) 単 3 形乾電池を入れ、カバーを元に戻します。乾電池の入れる向きに注意してください。



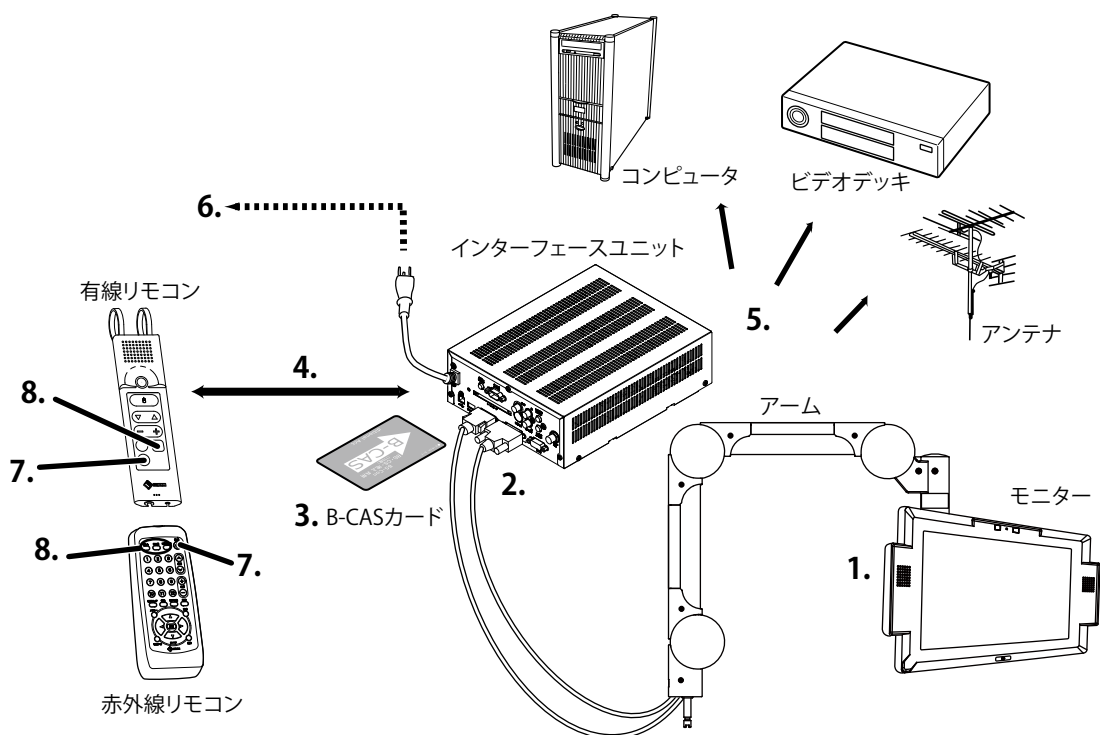
リモコン受信範囲

リモコンは図の範囲内から操作してください。



第2章 準備

2-1. 設置



注意点

- 接続の際は、ケーブルを各コネクタにしっかりと差し込んでください。ケーブルは挟み込みがないように引き回してください。
- TV 放送を受信する場合は、市販のアンテナ線を準備してください。

参考

地上デジタル放送を受信するには

地上デジタル放送は、UHF アンテナを使って受信します。現在使用しているアンテナやお住まいの地域に応じて、次のように設置してください。

- VHF アンテナのみ設置されている場合

地上デジタル放送に対応した UHF アンテナの設置が必要です。

- UHF アンテナが設置されている場合

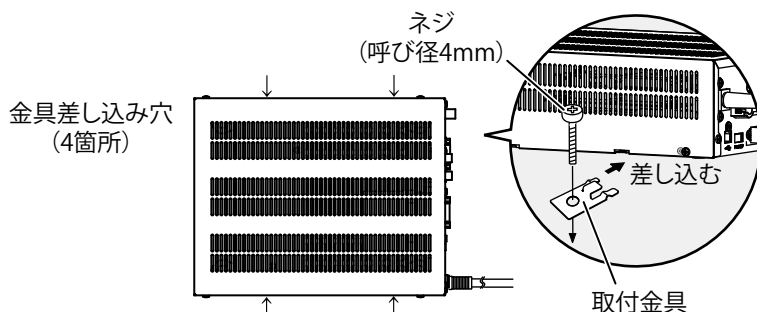
そのまま地上デジタル放送を受信できる場合がありますが、次のような場合は、アンテナの調整や新たに地上デジタル放送に対応したアンテナの設置が必要です。

- アンテナの対応チャンネルが地上デジタル放送のチャンネルと合わない場合
- 地上アナログ放送と地上デジタル放送の電波の来る方向が違う場合

参考

インターフェースユニットを固定する場合

- 付属のインターフェースユニット取付用金具と、別途取り付ける側の仕様に合わせて市販のネジ（呼び径 4mm）を用意してください。取り付け側はしっかりと固定できる場所を選んでください。
- 取付用金具をインターフェースユニットの穴（4箇所）に差し込み、ネジで固定します。

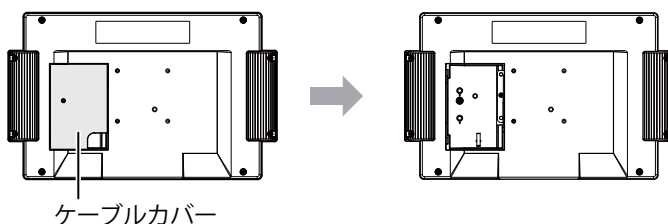


設置手順

1 アームとモニターを設置します。（別途ドライバーを準備ください。）

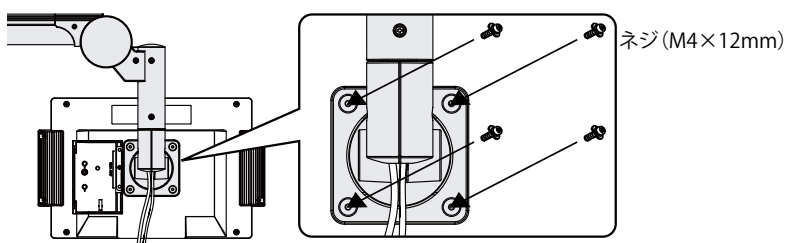
(1) モニターにアームを取り付けます。

- ① モニターのパネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。
- ② モニター背面のケーブルカバーを外します。



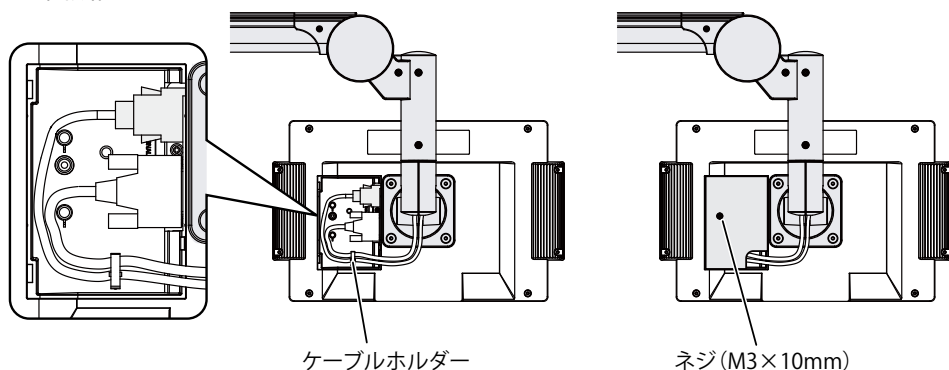
- ③ モニターの取り付け穴（4箇所）にアームの取り付け穴（4箇所）を合わせて、アームを置きます。
- ④ モニターに付属のネジ（M4 × 12mm）を使って、アームを固定します。

（イラスト例：標準アームの場合）



(2) アームに配線されている信号ケーブルをモニターの信号入力端子に接続します。

- ① アームに配線されている信号ケーブルをモニター背面の信号入力端子に接続します。
- ② 図のようにケーブルホルダーにケーブルを固定します。
- ③ ケーブルカバーをかぶせて、付属のネジ (M3 × 10mm) でしっかりしめます。(1箇所)

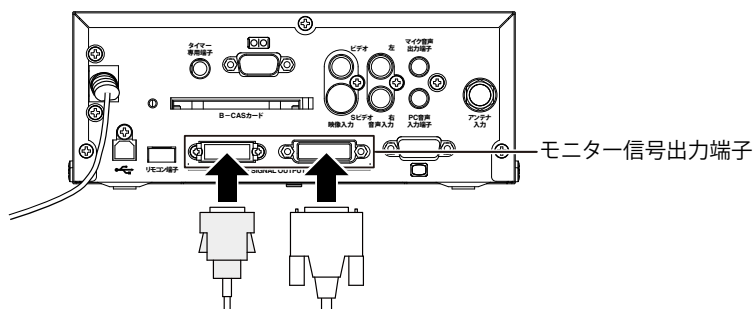


(3) アームを設置場所に取り付けます。

オプションアーム取付用器具を使用して取り付けます。

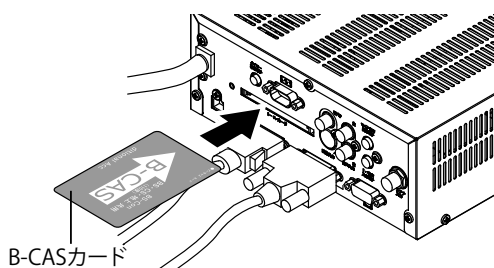
取付方法はオプションアーム取付用器具に付属の説明書を参照してください。

2 インターフェイスユニットの「モニター信号出力端子」に、アームに配線されている信号ケーブルを接続します。



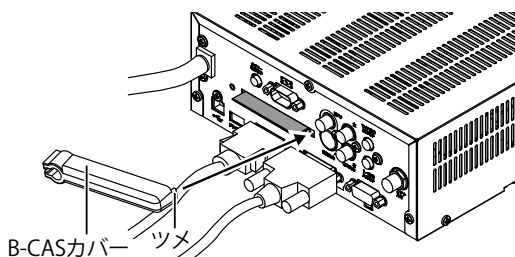
3 B-CAS カードを装着します。

- (1) インターフェイスユニットの B-CAS カード挿入口に、B-CAS カードを奥までしっかりと差し込みます。

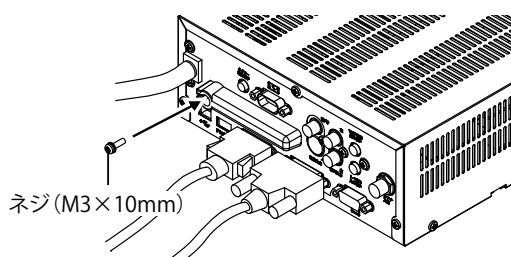


(2) B-CAS カバーを取り付けます。

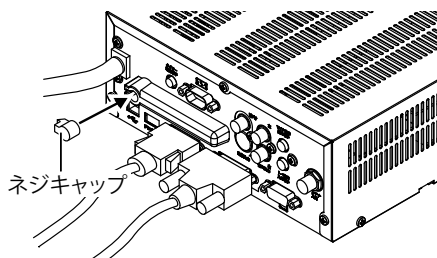
① B-CAS カバーのツメを B-CAS カード挿入口に差し込みます。



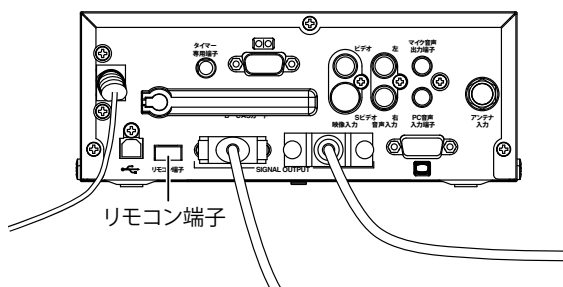
② 付属のネジ (M3 × 10mm) で、B-CAS カバーを取り付けます。(1箇所)



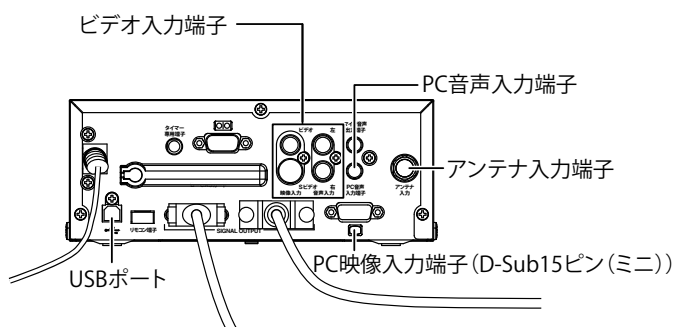
③ 付属のネジキャップを、手順②で取り付けた B-CAS カバーにはめ込みます。(1箇所)



4 有線リモコンが付属している場合、リモコンをインターフェースユニットの「リモコン端子」に接続します。



5 外部機器をインターフェースユニットに接続します。



地上アナログ / 地上デジタル放送用のアンテナを接続する

- (1) 市販のアンテナ線を「アンテナ入力端子」に接続します。

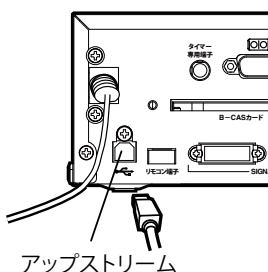
ビデオ機器を接続する

- (1) ビデオ機器の映像ケーブルを「映像入力端子」(Sビデオまたはビデオ) に接続します。
- (2) ビデオ機器の音声ケーブルを「音声入力端子」に接続します。

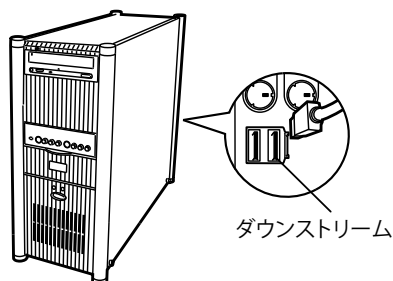
コンピュータを接続する

- (1) コンピュータの信号ケーブルを「PC 映像入力端子」(D-Sub15 ピン (ミニ)) に接続します。
- (2) コンピュータの音声ケーブルを「PC 音声入力端子」に接続します。
- (3) 有線リモコンをマウスとして利用する場合は、コンピュータの USB ダウンストリームポートとインターフェースユニットの USB アップストリームポートを市販の USB ケーブルで接続します。

<インターフェースユニット側>



<コンピュータ側>



注意点

- コンピュータ接続の際は、当社オプションケーブル「VI200」または「V55」をご使用ください。
- 有線リモコンをマウスとして利用する際に接続する USB ケーブルは、フェライトコア付きのものをご使用ください。

6 インターフェースユニットの電源コードを電源コンセントに接続します。

モニターのスタンバイランプが点灯（赤色）し、スタンバイ状態となります。
以上で接続は終了です。

7 リモコンの「電源」を押して電源を入れます。

8 入力ソース（地上アナログ放送、地上デジタル放送、ビデオまたはPC）を選択します。

- ・有線リモコンの場合：「入力切換」を押す
押すたびに入力が切り換わります。
（地上アナログ放送→地上デジタル放送→ビデオ→PC→地上アナログ放送…）
- ・赤外線リモコン場合：「地上 A」「地上 D」「PC/ビデオ」を押す
「PC/ビデオ」は押すたびに入力が切り換わります。（PC→ビデオ→PC…）

スタンバイランプが消灯し、画面が表示されます。

画面表示後は、以下の設定・調整を行ってください。

TV をご使用の場合はチャンネル設定などを行ってください。

⇒地上アナログ放送「P.16」参照

⇒地上デジタル放送「P.18」参照

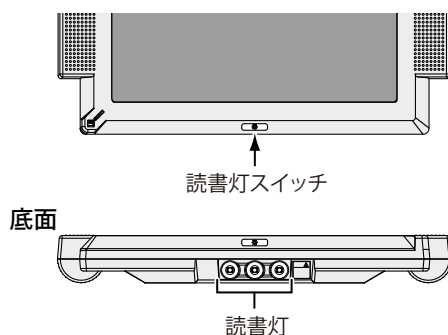
コンピュータをご使用の場合は画面調整などを行ってください。

⇒「P.26」参照

使用後は、リモコンの「電源」を押して、電源を切ってください。

読書灯について

電源コード接続後、モニター下部の読書灯スイッチを押すと読書灯が点灯します。
スイッチを押すたびに、明るい→普通→常夜灯（橙）→消灯と切り換わります。



2-2. 地上アナログ放送の設定

地上アナログ放送を見るための設定をします。
次の手順でチャンネルをお使いの地域の放送に合わせます。

地域コードによる設定

地域コード（各地域ごとに割り当てられた番号）を設定することにより、地上アナログ放送のチャンネルを自動で設定することができます。

1 地上アナログ放送に切り換えます。

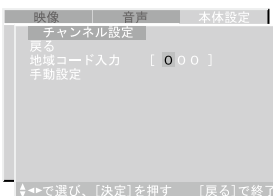
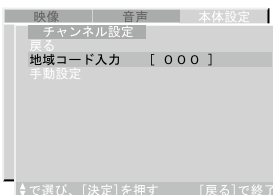
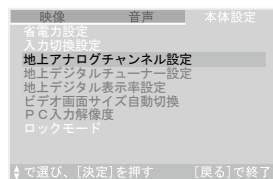
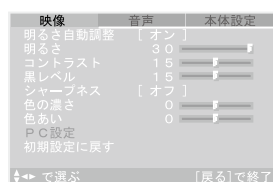
- ・有線リモコンの場合：[入力切換] を押す
- ・赤外線リモコンの場合：[地上 A] を押す

2 「設定」画面を表示します。

- ・有線リモコンの場合：[メニュー] を 3 秒以上続けて押す
- ・赤外線リモコンの場合：[設定] を押す

3 地域コードを設定します。

- (1) 左 ◀/ 右 ▶ で、<本体設定>を選択します。
- (2) 上 ▲/ 下 ▼ で、「地上アナログチャンネル設定」を選択し、[決定] を押します。
- (3) 上 ▲/ 下 ▼ で、「地域コード入力」を選択し、[決定] を押します。
- (4) 地域コード一覧（P.42 参照）から、設定する地域のコードを入力します。
左 ◀/ 右 ▶ で位置を移動、上 ▲/ 下 ▼ で数字を選択します。
- (5) [決定] を押します。
入力した地域コードに応じたチャンネルが自動で設定されます。
設定が終了すると、「地域コードを設定しました。」とメッセージが表示されます。



注意点

- ・地域によっては、「地域コード」ではうまく設定できない場合があります。その場合は、手動で設定してください。（次ページ参照）
- ・本機の設定によって、「地上アナログチャンネル設定」が利用できない場合があります。

参考

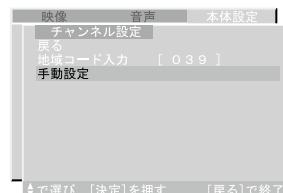
- ・「地域コード」で設定されたチャンネルは手動で修正できます。（次ページ参照）

手動設定

「地域コード」でチャンネルを設定できない場合や、設定されたチャンネルを修正したい場合は、次の手順で手動設定してください。

(手動設定は＜本体設定＞タブの「地上アナログチャンネル設定」から行います。)

- 1** 上▲/下▼で「手動設定」を選択し、[決定]を押します。



- 2** 上▲/下▼で修正したいチャンネルを選択し、[決定]を押します。



- 3** 左◀/右▶で設定項目を選択します。

設定項目については、下表をご覧ください。

- 4** 上▲/下▼で設定値を変更します。



- 5** すべての項目の設定が終わったら、[決定]を押します。

選択部分が手順2の状態に戻ります。

別のチャンネルの設定を修正するときは、手順2～5を繰り返します。

設定項目	説明
No	チャンネルを順送りしたときに表示される、チャンネルの順番です。(この項目を変更することはできません。)
受信 CH	受信する放送局（チャンネル）を選択します。
CH 表示	画面に表示されるチャンネル番号を設定します。
微調整	受信する周波数を微調整できます。「地域コード」で設定したチャンネルの映りが悪いときに調整すると改善する場合があります。
スキップ	「スキップ」設定にすると、チャンネルを順送りで選択する際にそのチャンネルをスキップします。

参考

- チャンネルの修正を行うと、設定した地域コードの表示が「000」に戻ります。
- 修正を行ったチャンネルは自動的にスキップ設定が解除されます。

2-3. 地上デジタル放送の設定

地上デジタル放送を見るための設定をします。

1 地上デジタル放送に切り換えます。

- ・有線リモコンの場合：[入力切換] を押す
- ・赤外線リモコンの場合：[地上 D] を押す

ご購入後、はじめて地上デジタル放送に切り換えたときは、かんたん設置設定画面が表示されますので、表示されたメッセージに従って郵便番号の入力画面が表示されるまで進みます。

注意点

- ・本機ではじめて地上デジタル放送に入力を切り換えた場合は、「かんたん設置設定」を完了するまで他の入力に切り換わりません。

かんたん設置設定

決定 次へ

お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために各種設定を行います。

かんたん設置設定

決定 次へ
戻る 戻る

以下の準備はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を「入」にしてください。
・アンテナ線の接続
・B-CASカード

2 設定する地域の郵便番号を入力し、[決定] を押します。

左 ◀/ 右 ▶ で位置を移動し、上 ▲/ 下 ▼ で数字を選択してください。

参考

- ・赤外線リモコンの場合、数字ボタンで数字を入力することもできます。

かんたん設置設定

1 ~ 10 番号入力 決定 次へ
1 文字削除 戻る 戻る

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

3 左 ◀/ 右 ▶ で設定する都道府県を選択し、[決定] を押します。

- ・伊豆諸島、小笠原諸島地域は「東京都島部」を選択します。
- ・南西諸島鹿児島県地域は「鹿児島県島部」を選択します。

かんたん設置設定

◀▶ 県域選択
決定 次へ
戻る 戻る

お住まいの都道府県を選択してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

県域設定

◀ 東京都(島部除く) ▶

4 左 ◀/ 右 ▶ で設定する地域を選択し、[決定] を押します。

地域設定

地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。

地域選択

◀ 東京 ▶

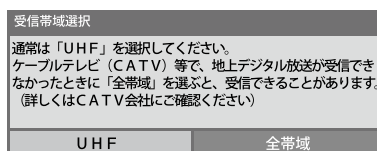
5 左◀/右▶で「UHF」または「全帯域」を選択し、[決定]を押します。

通常は「UHF」を選択します。

ケーブルテレビをお使いの場合で、ケーブルテレビ局からの信号が「CATV パススルー」方式の場合は「全帯域」を選んでください。(VHF、UHF、C13 から C63 の帯域をスキャンします。)

チャンネルスキャンが始まります。

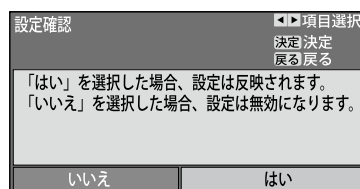
受信される地域によっては 10 分程度かかることがあります。チャンネルスキャンが終了すると、チャンネル設定画面が表示されます



チャンネル設定			
修正	入替	終了	
リモコン	CH	放送局名	種類
1	2 7	NHK総合・東京	テレビ
2	2 6	NHK教育・東京	テレビ
3	----		
4	2 5	日本テレビ	テレビ
5	2 4	テレビ朝日	テレビ
6	2 2	TBS	テレビ
7	2 3	テレビ東京	テレビ
8	2 1	フジテレビジョン	テレビ
9	2 0	東京MXテレビ	テレビ
10	----		
11			
12	2 8	放送大学	テレビ

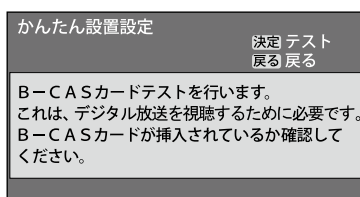
6 正しく設定されていることを確認し、「終了」を選択し、[決定]を押します。

7 設定確認画面で「はい」を選択し、[決定]を押します。



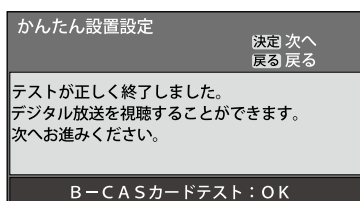
8 B-CAS カードテスト開始画面の説明を読み、[決定]を押します。

B-CAS カードテストが開始されます。



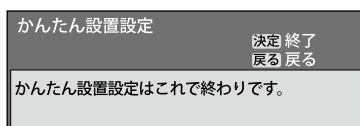
9 B-CAS カードテスト結果を確認します。

- ・「B-CAS カードテスト：OK」の場合：
[決定] を押す
- ・「B-CAS カードテスト：NG」の場合：
画面の説明を確認し、[決定] を押す
(かんたん設置設定終了後に、B-CAS カードを挿入しなおして、「B-CAS カードテスト」(P.30 参照)を行ってください。



10 かんたん設置設定終了画面の説明を読み、[決定]を押します。

以上で設定は終了です。



参考

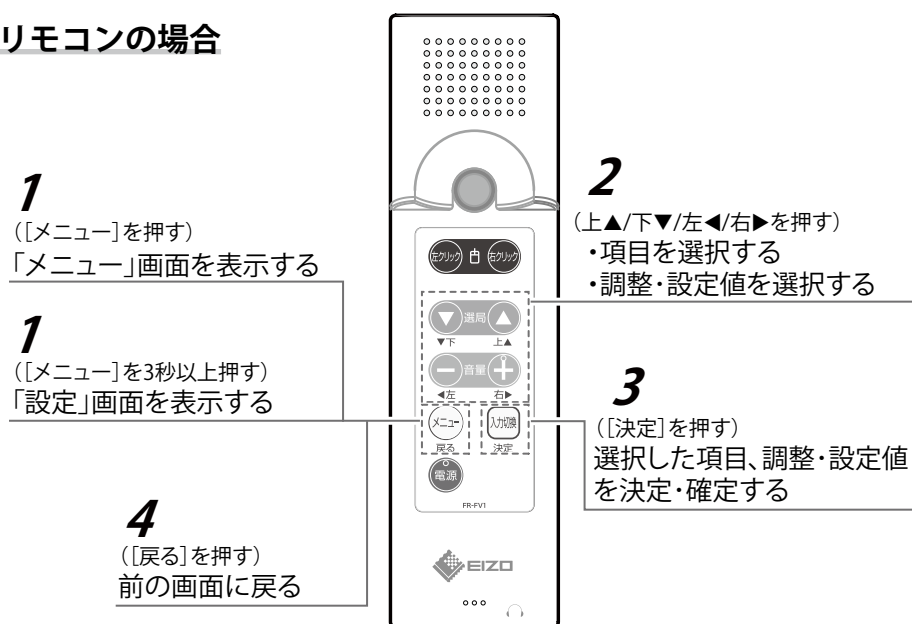
- ・「かんたん設置設定」を変更したい場合は、「設定」画面<本体設定>タブの「地上デジタルチューナー設定」で行います。(P.29 参照)
(赤外線リモコンをご使用の場合は、地上デジタル放送に切り換えた後に「番組ナビ」を押すと、直接「地上デジタルチューナー設定」画面が表示されます。)

第3章 調整・設定

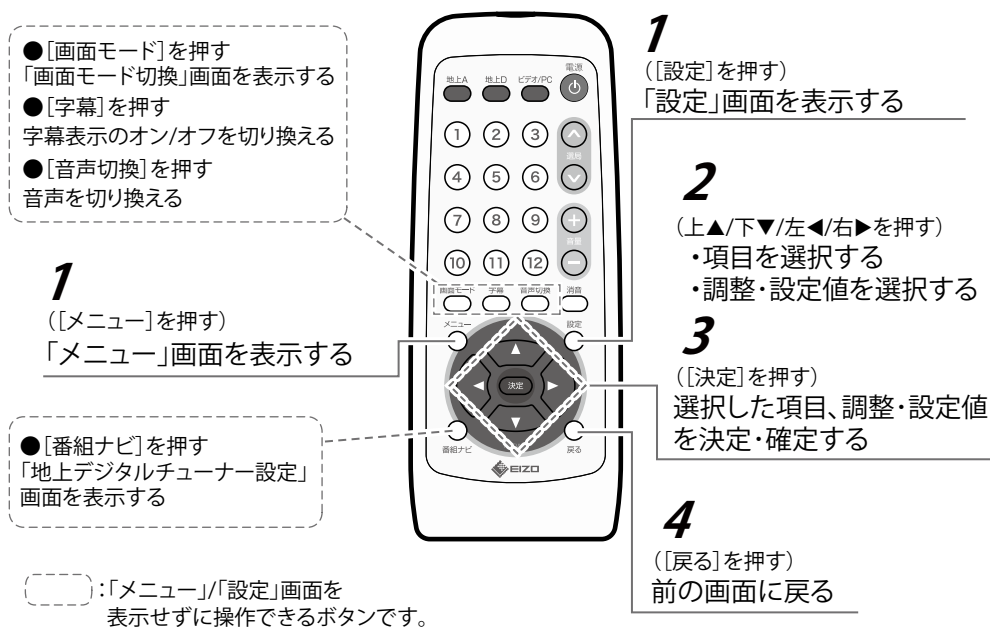
3-1. 調整・設定方法

「メニュー」画面または「設定」画面を表示して、調整・設定を行います。
それぞれの画面でできる調整・設定項目については、P.22～23を参照してください。

有線リモコンの場合



赤外線リモコンの場合



注意点

- ・「メニュー」画面および「設定」画面は 45 秒間操作がない場合、自動で終了します。
- ・「設定」画面の操作方法については下記も合わせてご覧ください。

参考

「設定」画面の操作方法

タブが選択状態(黄色表示)のときに、左◀/右▶を押すとタブを選ぶことができます。

設定値を選ぶ項目で[決定]を押すと、選択画面が表示されます。

上▲/下▼で設定値を選び、[決定]を押します。

数値を設定する項目で[決定]を押すと、調整画面が表示されます。
(調整画面の表示中は「設定」画面が消えます。)

左◀/右▶で調整し、[決定]を押します。

設定値が表示されていない項目で[決定]を押すと、さらに詳細な「設定」画面が表示されます。

1 [決定]を押す

2 実行確認画面で「はい」を選び、[決定]を押す

各項目の設定が終わったら、「戻る」を選んで[決定]を押すか、「戻る」を押して元の画面に戻ります。

3-2. 調整・設定項目一覧

「メニュー」画面 / 「設定」画面で調整・設定可能な項目は次のとおりです。選択できる項目は入力によって異なります。各調整・設定項目の詳細は、参照ページをご覧ください。

調整・設定項目			地上アナログ	地上デジタル	ビデオ	PC	参照先			
「メニュー」画面	画面モード※ ¹		○	○	○	○	P.24			
	字幕切換※ ¹		—	○	—	—				
	音声切換※ ¹		○	○	—	—	P.25			
	便利機能	画面モード切換	—	○	—	—				
		データ放送表示オフ								
		信号切換								
アンテナレベル										
枝番選局										
「設定」画面	映像						P.26			
		明るさ自動調整※ ²		○	○	○		○		
		明るさ※ ²		○	○	○		○		
		コントラスト※ ²		○	○	○		○		
		黒レベル※ ²		○	○	○		○		
		シャープネス※ ²		○	○	○		—		
		色の濃さ※ ²		○	○	○		—		
		色あい※ ²		○	○	○		—		
		PC 設定※ ²	クロック		—	—		—	○	
			フェーズ		—	—		—	○	
			ポジション		—	—		—	○	
			レンジ調整		—	—		—	○	
			カラーモード		—	—		—	○	
			R/G/B							
			初期設定に戻す							
		初期設定に戻す		○	○	○		○		
		音声						P.27		
			スピーカー選択		○	○			○	○
			バランス		○	○			○	○
	高音		○	○	○	○				
	低音		○	○	○	○				
	BBE		○	○	○	○				
	PC 音声 MIX		○	○	○	○				
	初期設定に戻す		○	○	○	○				

調整・設定項目			地上アナログ	地上デジタル	ビデオ	PC	参照先
「設定」画面	本体設定						
	省電力設定	無放送電源オフ	○	○	○	○	P.28
		無信号電源オフ	○	○	○	○	
		無操作電源オフ	○	○	○	○	
	入力切替設定	地上アナログ	○	○	○	○	
		地上デジタル	○	○	○	○	
		ビデオ	○	○	○	○	
		PC	○	○	○	○	
	地上アナログチャンネル設定※ ³	地域コード入力	○	—	—	—	
		手動設定	○	—	—	—	
	地上デジタルチューナー設定		—	○	—	—	
	地上デジタル表示率設定		—	○	—	—	
	ビデオ画面サイズ自動切換		—	—	○	—	
	PC 入力解像度		—	—	—	○	
	ロックモード※ ⁴		○	○	○	○	

※¹ 赤外線リモコンには、「メニュー」画面を表示せずに操作できるボタンが割り当てられています。

※² これらの調整は、調整したい表示画面の入力（地上アナログ、地上デジタル、ビデオ、PC）に切り換えてから行ってください。

※³ 本機の設定によって、利用できない場合があります。

※⁴ インターフェースユニットに有線リモコンを接続している場合にのみ表示されます。

3-3. 調整・設定内容

画面モード

画面の表示サイズを選択します。選択できる画面モードは入力によって異なります。

入力				設定値	設定内容
地上アナログ	地上デジタル	ビデオ	PC		
○	○	○	○	ノーマル	(PC 入力以外) 入力信号のアスペクト情報に応じた表示になります。 ^{※1} (PC 入力) 画面全体に画像を表示します。ただし、拡大比率を縦・横一定にするため、水平垂直のどちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。
○	—	○	—	パノラマ	4：3 サイズの映像を、中央部分の縦横比をできるだけ保ったまま画面全体に表示します。左右に行くほど横に広げられます。16：9 サイズの映像は逆に中央部分が縦長になります。
○	○	○	—	サイドカット	16：9 サイズで、画面中央の 4：3 部分にのみ映像がある場合に、左右の黒帯をカットして、中央の 4：3 の部分を画面全体に表示します。左右に黒帯がない映像は左右が切れます。
○	○	○	—	ズーム	レターボックス ^{※2} の上下の黒帯部分を切り取り、映像を画面全体に表示します。上下に黒帯がない映像は、上下が切れます。
—	—	—	○	リアル	設定した解像度のままの大きさとで画像が表示されます。
—	—	—	○	フルスクリーン	画面全体に画像を表示します。ただし、拡大比率は縦横一定ではないため、表示画像に歪みが見られる場合があります。

^{※1} ビデオ入力時、出力機器からの信号によっては、正しく切り換えが行われない場合があります。その場合は、＜本体設定＞タブの「ビデオ画面サイズ自動切換」を「無効」に設定し（P.28 参照）、画面モードを手動で切り換えてください。

^{※2} 16：9 サイズの映像を縦横比を保ったまま、4：3 サイズに収めたもの

字幕切換

字幕表示の「オン」/「オフ」を切り換えます。

音声切換

音声を切り換えます。選択できる音声は入力および放送によって異なります。

入力	設定内容
地上アナログ	【二重音声放送以外の場合】 「ステレオ」または「モノラル」を選択できます。 【二重音声放送の場合】 「主音声」、「副音声」または「主＋副」を選択できます。
地上デジタル	【二重音声放送の場合】 「主音声」、「副音声」または「主＋副」を選択できます。 【音声多重放送の場合】 視聴中の放送が受信している音声を選択できます。

便利機能

「便利機能」では以下の設定ができます。選択できる設定項目は放送によって変わります。

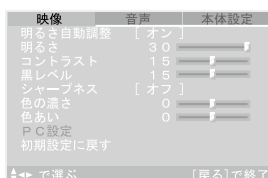
設定項目	設定内容
画面モード切換	「画面モード」と同じ設定ができます。(P.24 参照)
データ放送表示オフ	本機ではデータ放送をご利用いただけません。 放送により、データ放送が表示された場合には、「データ放送表示オフ」で通常の放送にしてください。
信号切換	マルチビュー対応の放送や1つの番組に複数の映像や音声のある放送の場合、信号を切り換えて見るができます。
アンテナレベル	デジタル放送用のアンテナのレベルを確認できます。※
枝番選局	枝番の異なる放送を選択することができます。 (枝番とは、同じチャンネル番号の放送が複数受信できる場合に追加される区分番号です。)

※ アンテナレベルは、アンテナ設置方向の最適性を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さでなく、質（信号と雑音の比率）を表します。

アンテナレベルは、天候や季節などの自然条件、地域やチャンネルなどにより異なります。またアンテナの種類などによっても変動することがありますので、十分な余裕をとることをお勧めします。

映像設定

映像の調整を行います。各入力画面に切り換えてそれぞれ設定してください。



設定項目 / 設定値			設定内容
明るさ自動調整		オフ	「明るさ」で設定した値で表示します。
		オン	モニターのディマーセンサーが周囲の明るさに応じて自動で画面の明るさを調整します。(明るさの上限は「明るさ」で設定した値になります。)
明るさ		0 ～ 30	バックライトの明るさを調整します。
コントラスト		0 ～ 30	コントラストを調整します。
黒レベル		0 ～ 30	画像の明るさを調整します。
シャープネス		オフ / 弱 / 強	画像の輪郭を調整します。
色の濃さ		－ 30 ～＋ 30	色の濃さを調整します。
色あい		－ 30 ～＋ 30	色あいを調整します。
PC 設定※ ¹	クロック		縦縞が出ている場合に調整します。
	フェーズ		ちらついたり、にじむように見える場合に調整します。
	ポジション		表示位置がずれている場合に調整します。
	レンジ調整		すべての色階調 (0 ～ 255) を表示させたい場合に自動調整します。
	カラーモード※ ²	1/2/3	カラーモード (1/2/3) を選択し、各モードで赤、緑、青の色を調整します。
	R/G/B	0 ～ 128	
	初期設定に戻す		「PC 設定」で調整した状態を工場出荷状態にリセットします。
初期設定に戻す			＜映像＞タブで調整した状態を工場出荷状態にリセットします（「PC 設定」を除く）。 初期設定値は P.39 を参照してください。

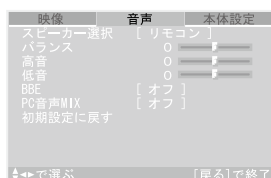
※¹ 本機にコンピュータを接続した場合に設定が有効になります。コンピュータによって画面や色調整が必要な場合に調整してください。

また、表示されている文字が小さいときなど、画面の文字がぼやけて読みづらくなる場合があります。そのような場合には、文字サイズを大きくする、背景色や文字色を変えるなど、コンピュータ側の設定を変更してみてください。

※² カラー調整を行うときは、まず「レンジ調整」を行ってください。

音声設定

音声の設定を行います。



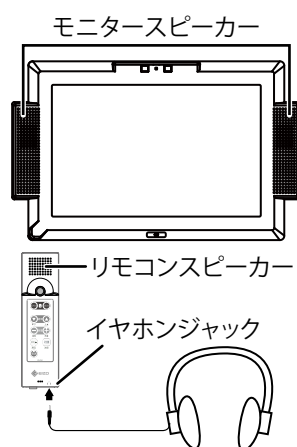
参考

スピーカーについて

スピーカーは、モニターと有線リモコンについています。

有線リモコンを使用する場合、「スピーカー選択」設定で音声をどちらから出力するかを選択できます。また有線リモコンにイヤホンやヘッドホンを接続している場合は、スピーカーからの音声出力は停止します。

赤外線リモコンの場合は、モニタースピーカーからの音声出力のみとなります。

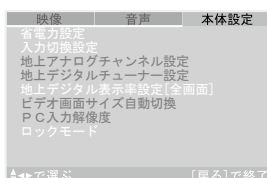


設定項目 / 設定値		設定内容
スピーカー選択※	モニター / リモコン / スピーカーオフ	音声の出力先を「モニター」または「リモコン」から選択します。「スピーカーオフ」を選択すると、スピーカーからの音声出力は停止します。
バランス	－ 6 ～ ＋ 6	スピーカーの左右の出力バランスを調整します。 (上記「スピーカー選択」設定で「リモコン」を選択すると、バランスが調整できなくなります。)
高音	－ 6 ～ ＋ 6	設定値が高いほど高音域の量が強調され、低いほど高音域の音が弱くなります。
低音	－ 6 ～ ＋ 6	設定値が高いほど低音域の量が強調され、低いほど低音域の音が弱くなります。
BBE	オフ / 通常 / 強調	BBE の設定を行います。 (BBE とは、減衰しやすい高音域を補い位相補正することで本来の自然な音に近づけ、人の声などを聞きやすくする機能です。) 「通常」：BBE の効果を有効にします。 「強調」：高齢者、難聴者向けのモードです。
PC 音声 MIX	オフ / オン	スピーカーの音声に PC 音声入力をミキシングします。コンピュータ表示画面ではコンピュータの音声入力だけ出力します。
初期設定に戻す	－	<音声> タブで調整した状態を工場出荷状態にリセットすることができます。初期設定値は P.39 を参照してください。

※ イヤホンは、設定に関係なくご使用できます。イヤホン接続時はスピーカーからの音声出力が停止します。また、赤外線リモコンを使用している場合に「リモコン」を選択すると、音声が出力されません。

本体設定

省電力設定や入力切替設定、チャンネル設定、地上デジタル放送に関する設定など、本体に関する設定を行います。



設定項目 / 設定値		設定内容
省電力設定※ ¹		省エネルギーに関する設定を行います。(電源の切り忘れによる電力消費を抑えられます。)
	無放送電源オフ	地上アナログ放送のときに、放送が無い状態が 15 分続いた場合に自動で電源を切ります。
	無信号電源オフ	ビデオ / PC 視聴中に、信号の無い状態が 15 分続いた場合に自動で電源を切ります。
	無操作電源オフ	すべての入力で、リモコン操作が無い状態が 3 時間続いた場合に電源を切ります。
入力切替設定※ ²	地上アナログ / 地上デジタル / ビデオ / PC	選択できる入力をあらかじめ設定します。
地上アナログチャンネル設定	地域コード入力	地上アナログ放送のチャンネル設定をします。(P.16 参照)
	手動設定	
地上デジタルチューナー設定		地上デジタル放送に関する設定を行います。(P.29 参照)
地上デジタル表示率設定	全画面 / 16 : 9	入力映像の表示範囲を設定します。 「全画面」： 入力映像の左右を切り取り、画面全体に表示します。 「16 : 9」： 16 : 9 サイズの映像を、アスペクト比を保ったまま画面全体に表示します。映像の左右が一部切れ、画面の上下に黒帯が表示されます。
ビデオ画面サイズ自動切換	無効 / 有効	ビデオ入力時、入力信号のアスペクト情報に応じて画面の表示サイズを自動的に切り換えるかどうかを設定します。
PC 入力解像度※ ³	1024 × 768 / 1280 × 768	コンピュータ側で設定した画面の解像度に合わせて選択します。
ロックモード		一度、設定 / 調整した状態を変更しないように、操作できる機能を制限します。(P.32 参照)

※¹ コンピュータと本機が USB で接続されている場合は、PC 入力時の無操作電源オフ機能は強制的に無効になります。

※² すべての入力を「無効」に設定すると、現在の入力から他の入力への切替ができなくなります。
また、いったん電源を切り再び電源を入れたときは、電源を切ったときに選択していた入力になります。

※³ コンピュータ側で 1024 × 768 (60Hz)、1280 × 768 (60Hz) に設定時のみ選択可能です。

・ 地上デジタルチューナー設定

地上デジタルチューナー設定では、以下の設定ができます。各機能の操作については、画面の表示を参考にしてください。

設定項目 / 設定値			設定内容
番組を探す			
番組表で	番組表		番組表や番組内容を表示します。
	番組内容		
今放送中から	裏番組表		現在放送中の番組一覧を表示します。
ジャンル別に	ジャンル検索	メインジャンル	ジャンル別に番組を検索します。
		サブジャンル	
		ジャンル検索結果	
メール / 情報			
放送メール	メール一覧		放送局、本機からのお知らせを確認します。
	メール内容表示		
B-CAS カード			B-CAS カードの登録番号を確認します。
ID 表示			本機に関するソフト情報を確認します。
お好みページ※			—
システム設定			
字幕の設定	字幕	オフ / オン	字幕を表示するか、表示しないかを設定します。
	字幕言語		字幕の言語を設定します。
	文字スーパー	オフ / オン	番組放送中のお知らせを表示するか、表示しないかを設定します。
	文字スーパー言語		文字スーパーの言語を設定します。
文字入力設定※			—
選局対象	お好み / テレビ / データ / すべて		デジタル放送で選択できる放送の種類を設定します。 「お好み」： チャンネル設定で設定したチャンネル 「テレビ」： スキャンして受信したチャンネルのみ 「データ」： データ放送のチャンネルのみ 「すべて」： 現在受信できるすべてのチャンネル
タイトル表示	オフ / オン		デジタル放送の画面表示で、タイトルを表示するか、表示しないかを設定します。
機能待機	しない / する		電源オフ時の待機状態を設定します。 「する」に設定すると電源オン時の出画時間が早くなりますが、待機時に約 7W の電力を消費します。

設定項目 / 設定値			設定内容
初期設定			
かんたん設置設定			デジタル放送視聴に関する設定をします。(P.18 参照)
設置設定	チャンネル設定	初期スキャン	地上デジタル放送のチャンネル設定をします。
		再スキャン	
		マニュアル	
	地域設定	県域設定	本機を使用する地域が変わった場合に設定します。
		郵便番号	
		地域設定削除	
	受信設定	物理チャンネル選択	アンテナに関する設定をします。
		アンテナレベル	
	B-CAS カードテスト		B-CAS カードの動作確認をします。
自動更新設定	ネットワーク設定※		—
	ブラウザ設定※		—
自動更新設定	ダウンロード予約	自動	デジタル放送に関する情報のダウンロードを自動で行います。
		手動	デジタル放送に関する情報をメールで受け取り、手動でダウンロードを行います。
設定リセット	個人情報リセット		本機の設定を工場出荷時に戻します。(P.31 参照)

※ 本機では対応していません。

注意点

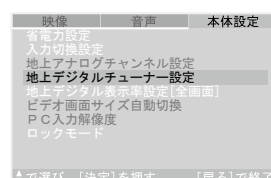
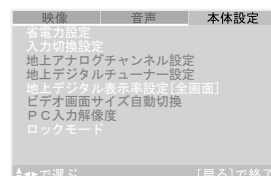
- 本機ではリモコンボタンの数に制限があるため、画面上で提供されている機能の中にはご利用いただけないもの（カラーボタン機能など）があります。

3-4. すべての設定をお買い上げ時に戻す

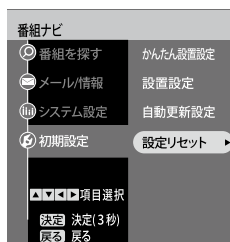
すべての設定を工場出荷状態に戻すときは次の手順に従ってください。初期設定値はP.39を参照してください。

〔設定手順〕

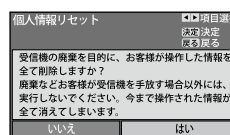
- (1) 地上デジタル放送に切り換えます。
 - ・有線リモコンの場合：[入力切換] を押す
 - ・赤外線リモコンの場合：[地上 D] を押す
- (2) 「設定」画面を表示します。
 - ・有線リモコンの場合：[メニュー] を3秒以上続けて押す
 - ・赤外線リモコンの場合：[設定] を押す
- (3) 左◀/右▶で<本体設定>を選択します。
- (4) 上▲/下▼で「地上デジタルチューナー設定」を選択し、[決定]を押します。
「地上デジタルチューナー設定」画面が表示されます。



- (5) 上▲/下▼で「初期設定」を選択し、[決定]を押します。
- (6) 上▲/下▼で「設定リセット」を選択し、[決定]を3秒以上続けて押します。



- (7) 個人情報リセット画面で「はい」を選択し、[決定]を押します。
「リセットが終了しました。電源プラグを抜いてください。」とメッセージが表示されます。



- (8) メッセージに従って電源プラグを抜き、再び電源プラグを差します。

参考

- ・赤外線リモコンをご使用の場合は、入力を地上デジタルに切り換えた後 [番組ナビ] を押しても、「地上デジタルチューナー設定」画面を表示することができます。

第4章 ロックモードで使用する

一度、調整 / 設定した状態を変更しないように、機能を制限することができます（ロックモード）。ロックモードで実行できる機能およびメニュー項目は次のとおりです。

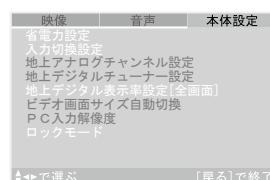
機能		参照先
リモコン機能	・ 電源オン / オフ ・ 音量調節 ・ 入力切換 ・ チャンネル選局（地上アナログ / 地上デジタル） ・ 「メニュー」画面の表示	P.8~9
	（赤外線リモコンのみ） ・ 画面モード切換 ・ 字幕切換（地上デジタル） ・ 音声切換（地上アナログ / 地上デジタル） ・ 消音	P.9
「メニュー」画面（OSD）機能	・ 画面モード ・ 字幕切換（地上デジタル） ・ 音声切換（地上アナログ / 地上デジタル） ・ 便利機能（地上デジタル）	P.24 P.24 P.25 P.25
その他の機能	・ リモコンをマウスとして使用する（コンピュータ接続時のみ）	P.8

注意点

- ・ロックモードの設定 / 解除は、有線リモコンでのみ行えます。

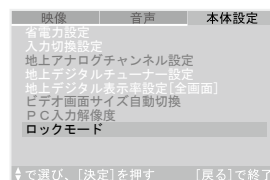
〔設定手順〕

- (1) 有線リモコンの[メニュー]を3秒以上続けて押し、「設定」画面を表示します。

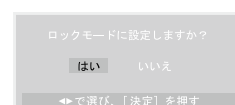


- (2) 左◀/右▶で<本体設定>を選択し、[決定]を押します。

- (3) 上▲/下▼で「ロックモード」を選択し、[決定]を押します。



- (4) 設定確認画面で「はい」を選択し、[決定]を押します。



【解除手順】

- (1) 有線リモコンの「電源」を押し、いったん電源を切ります。
- (2) 右▶→左◀→上▲→下▼の順にボタンを押します。
- (3) 「入力切換」を押しながら「電源」を押し、再び電源を入れます。

【注意点】

- 解除の際は手順 (1)~(3) を 5 秒以内で行ってください。
-

第5章 故障かなと思ったら

症状に対する処置を行っても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

症状	原因 / 対処方法
1.電源が入らない	☐ 電源コードは正しく差し込まれていますか。
2.リモコン操作ができない	(有線リモコンを使用している場合) ☐ リモコンコードは正しく差し込まれていますか。 ----- (赤外線リモコンを使用している場合) ☐ リモコン受光部に向けていますか。 ☐ リモコン受光部との間に障害物がありませんか。 ☐ 乾電池が消耗していませんか。 ☐ 乾電池を入れる方向を間違っていないですか。
3.入力が切り換わらない	☐ < 本体設定 > タブの「入力切替設定」を確認してください。(P.28 参照)
4.映像も音声も出ない	☐ 電源コードは正しく差し込まれていますか。 ☐ 外部機器の電源スイッチは「ON」になっていますか。
5.映像が出ない	☐ 明るさは正しく調整されていますか。「明るさ」、「コントラスト」の設定を確認してみてください。(P.26 参照)
6.音声がでない	☐ < 音声 > タブの「スピーカー選択」設定が「スピーカーオフ」になっていませんか。(P.27 参照) (有線リモコンを使用している場合) ☐ イヤホンやヘッドホンが接続されたままになっていませんか。 ☐ リモコンコードは正しく差し込まれていますか。
7.画面が明るすぎる / 暗すぎる	☐ モニターユニットのディマーセンサーをふさいでいませんか。 ☐ 「明るさ」、「コントラスト」を調整してください。(液晶モニターバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、エイゾーサポートにご相談ください。) バックライトの明るさ調整は、P.26 を参照してください。
8.画面に緑、赤、青、白のドットが残る、または点灯しないドットが残る	☐ これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。

症状	原因 / 対処方法
9. 残像が現れる	☐ コンピュータ画面で長時間同じ画像を表示する場合、スクリーンセーバーを活用していますか。 ☐ この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面での長時間の使用を極力避けることをおすすめします。
10. TV の映りが悪い	☐ アンテナはインターフェースユニットにしっかり接続されていますか。 ☐ 電波状態が悪い場合も考えられます。
11. 音量の調整ができない	☐ 「音量制限」の「固定値設定」機能を有効に設定している場合には、音量の調整はできません。
12. コンピュータ表示画面で、以下のような画面が表示される	この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。
信号が入力されていない場合の表示です。 P C 無信号	☐ コンピュータによっては電源投入時に信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 ☐ コンピュータの電源は入っていますか。 ☐ 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 ☐ 入力を切り換えてみてください。
入力されている信号が周波仕様数範囲外であることを示す表示です。 P C 信号エラー	☐ グラフィックスボードのユーティリティなどで適切な表示画面に変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。
13. コンピュータ表示画面で画像の位置が適正でない	☐ 「ポジション」を調整してください。(P.26 参照)
14. コンピュータ表示画面で画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている	☐ 「クロック」を調整してください。(P.26 参照)
15. コンピュータ表示画面で画面全体がちらつく、にじむように見える	☐ 「フェーズ」を調整してください。(P.26 参照)
16. コンピュータ表示画面で文字がぼやけて見づらい	☐ 表示されている文字が小さい場合に起きることがあります。この場合は、コンピュータ側で設定を変更してみてください。(文字サイズを大きくする、背景色や文字色を変えるなど)

メッセージ一覧

画面に表示される主なメッセージを説明します。

メッセージ	内容
「受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。(E202)」	☐ アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選択しているため受信できません。
「現在、受信できません。(0020)」	☐ 受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
「B-CAS カードを正しく挿入してください。」	☐ B-CAS カードの挿入方向違い、または使用できないカードが挿入されています。
「緊急放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。」	☐ 緊急警報放送が始まっています。必ず確認してください。
「タイマーチェック」※	☐ 課金システム機能を有効に設定しているときに、課金システムから「表示不可」信号を受信している場合に表示されます。地上デジタル放送視聴時にこのメッセージが出ている場合、上 ▲ / 下 ▼ のボタン操作が無効になります。
「設定できません。」	☐ ロックモード時に有線リモコンの「入力切替」が長押しされた場合に表示されます。 ☐ ロックモード時に赤外線リモコンの「設定」を押した場合に表示されます。 ☐ 地上デジタル放送以外の入力を選択しているときに、赤外線リモコンの「番組ナビ」を押した場合に表示されます。 ☐ 音量を、「音量制限」の「最大値設定」機能で設定した大きさより大きくしようとした場合に表示されます。 ☐ 地上アナログチャンネル放送の地域コード入力で無効なコードを入力した場合に表示されます。
「まもなく電源が切れます。」	☐ 「省電力設定」を「有効」に設定した場合、電源が切れる 60 秒前に表示されます。
「この操作はできません。」	☐ 「入力切替設定」が「無効」に設定されている入力に切り換えようとした場合に表示されます。 ☐ 地上デジタルチューナー設定メニュー表示中に、「メニュー」または「設定」を押した場合に表示されます。
「しばらくお待ちください。」	☐ 電源オン時に地上デジタル放送を選択している場合、画面が表示されるまで表示します。 ☐ レンジ調整を実行中に表示されます。

※ 「タイマーチェック」表示中は、省電力設定を設定していても動作しません。

第 6 章 仕様

モニターユニット

液晶パネル	13.3 型ワイド カラー TFT、0.2235mm ドットピッチ ノングレア処理保護パネル、視野角：左右 110°、上下 100°	
表示サイズ	286.0mm (H) × 178.8mm (V)	
解像度	1280 ドット × 800 ライン	
最大表示色	1619 万色	
内蔵スピーカー	ステレオ (40 × 30mm) 実用最大出力：1W+1W (JEITA)	
読書灯	使用ランプ	ハイパワー LED 3 灯
	照度	300 ルクス※
寸法	400 (W) × 248 (H) × 48 (D) mm	
質量	約 1.6kg	

※ 読書灯から 45cm 離れた距離における、明るさ最大時の直径 320mm 内の平均照度

インターフェースユニット

入力信号	TV	F 接栓 アナログ：1ch ～ 62ch/C13ch ～ C38ch、NTSC 方式 デジタル：000ch ～ 999ch、CATV パススルー対応
	ビデオ (映像信号)	ピンジャック /S2 端子、NTSC 方式、同時接続時 S 端子優先
	ビデオ (音声信号)	ピンジャック、L/R
	PC (映像信号)	D-Sub15 ピン (ミニ) VESA DDC 2B 対応 水平走査周波数：31kHz ～ 56kHz 垂直走査周波数：56Hz ～ 72Hz (1280 × 768 は 60Hz) ドットクロック：25MHz ～ 80MHz 入力同期信号：セパレート、TTL、正 / 負極性 入力映像信号：アナログ、正極性 (0.7Vp-p/75 Ω)
	PC (音声信号)	ステレオミニジャック (φ 3.5mm)
USB ※ 1		アップストリーム × 1 USB 規格：REV. 2.0 準拠 通信速度：1.5Mbps (ロースピード)
シリアルポート		RS-232C × 1
電源		100VAC ± 10%、50/60Hz
消費電力	電源ボタンオン時	40W 以下 (読書灯：明るさ最大時) 35W 以下 (読書灯：消灯時)
	電源ボタンオフ時	「機能待機」設定が「する」の場合：7W 以下 「機能待機」設定が「しない」の場合：0.8W 以下
年間消費電力量 ※ 2		区分名 ※ 3：BEE、受信機型サイズ：13V 型 46kWh/ 年

寸法	196 (W) × 79 (H) × 250 (D) mm (突起部含まず)
質量	約 2.2kg

※¹ 有線リモコンをコンピュータのマウスとして利用する場合にのみ使用します。

※² 年間消費電力量：省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算定した、一年間に使用する電力量です。

※³ 区分名：省エネルギー法によるテレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態および付加機能の有無などに基づいた区分の名称です。

リモコン

・有線リモコン (FR-FV1)

イヤホン	ステレオミニジャック (φ 3.5mm) 実用最大出力：2mW+2mW (JEITA)
通信方式	ワイヤード方式
ボタン (キー) 数	10 (マウス機能含む)
内蔵スピーカー	モノラル (φ 28mm) 実用最大出力：40mW (JEITA)
使用電源	インターフェースユニットより専用ケーブルで供給
寸法	48 (W) × 175 (H) × 24 (D) mm
質量	約 300g
ケーブル長	2m または 3.5m

・赤外線リモコン (FR-FVW1)

ボタン (キー) 数	33
使用電池	単 3 形乾電池 2 本
寸法	54 (W) × 135 (H) × 25.9 (D) mm
質量	約 65g (乾電池含まず)

アームユニット

質量	標準アーム (信号ケーブル付き)：約 4.2kg ハーフアーム (信号ケーブル付き)：約 3.0kg
----	---

環境条件

温度	動作温度範囲： モニターユニット 0 ～ 35℃ インターフェースユニット 0 ～ 40℃
	輸送および保存温度範囲：-20 ～ 60℃
湿度	動作湿度範囲：30 ～ 80%R.H. (非結露状態)
	輸送および保存湿度範囲：30 ～ 80%R.H. (非結露状態)
気圧	動作気圧範囲：700 ～ 1060hPa.
	輸送および保存気圧範囲：200 ～ 1060hPa.

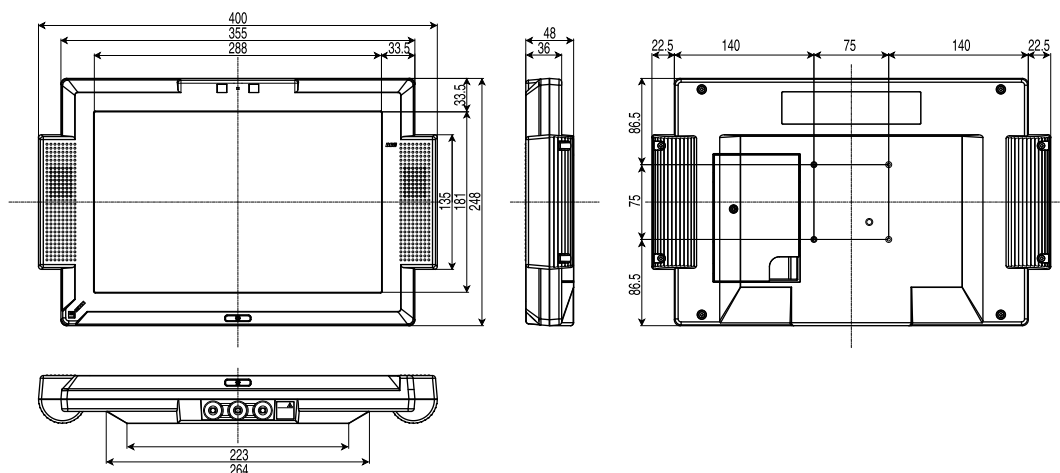
■主な初期設定（工場出荷設定）値

映像	明るさ自動調整	オフ
	明るさ	30
	コントラスト	15
音声	スピーカー選択	モニター
	バランス	0
	高音	0
	低音	0
	BBE	オフ
	PC 音声 MIX	オフ
本体設定	省電力設定	すべて無効
	地上デジタル表示率設定	全画面
	ビデオ画面サイズ自動切換	有効
	PC 入力解像度	1280 × 768

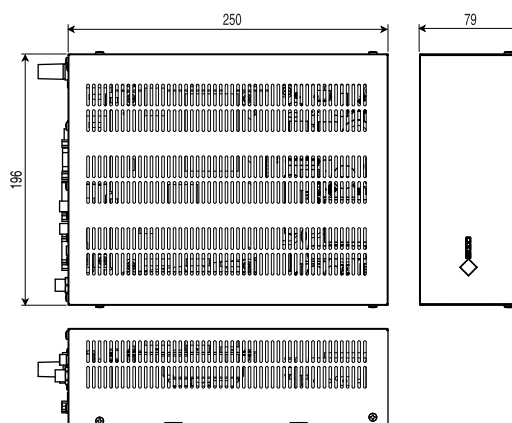
■外観寸法

単位：mm

・モニターユニット

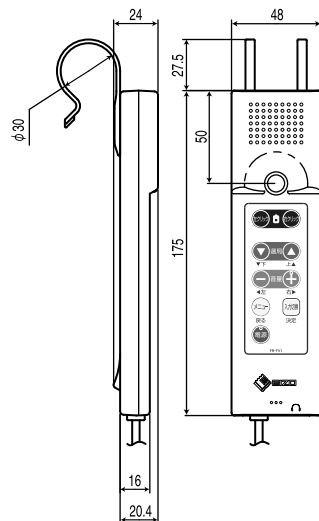


・インターフェースユニット

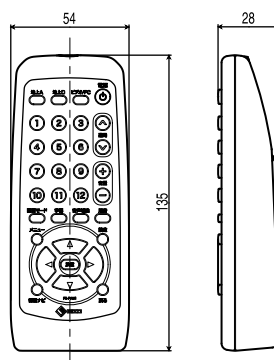


- ・リモコン

- ・有線リモコン (FR-FV1)

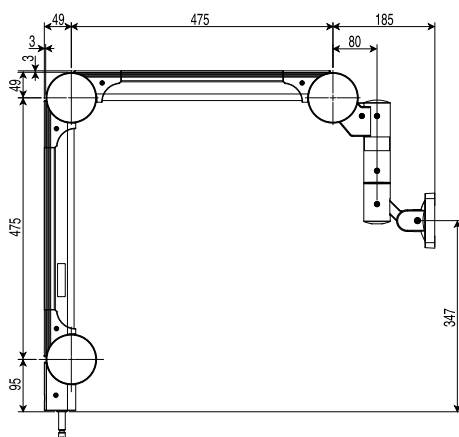


- ・赤外線リモコン (FR-FVW1)

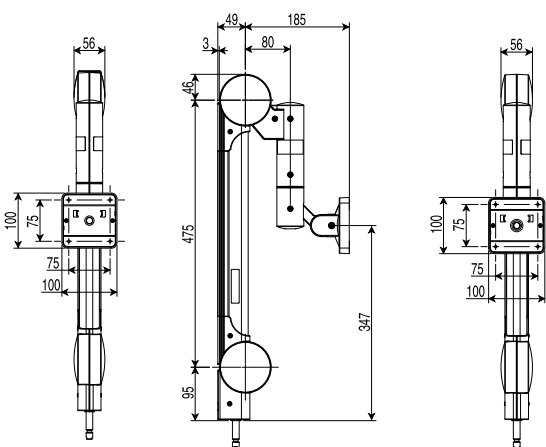


- ・アームユニット

・標準アーム

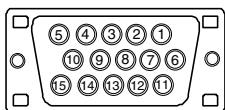


- ・ハーファーム



■入力信号接続

- D-Sub15 ピン (ミニ) コネクタ



ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	Red video	6	Red video ground	11	NC*
2	Green video	7	Green video ground	12	Data (SDA)
3	Blue video	8	Blue video ground	13	H.Sync
4	NC*	9	NC*	14	V.Sync
5	Ground	10	Ground	15	Clock (SDL)

(NC*: No Connection)

第 7 章 用語集

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。本製品の場合は横 1280 個、縦 800 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、1280 × 800 の解像度であれば、画像は画面全体（1 対 1）に表示されます。

クロック

アナログ入力方式のモニターにおいて、アナログ入力信号をデジタル信号に変換して画像を表示する際に、使用しているグラフィックスシステムのドットクロックと同じ周波数のクロックを再生する必要があります。このクロックの値を調整することをクロック調整といい、クロックの値が正常でない場合は画面上に縦縞が現れます。

残像現象

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えてしまう現象です。これは液晶の特性によるもので、別の画像を表示してしばらく経過すると解消します。

フェーズ

アナログ入力信号をデジタル信号に変換する際のサンプリングタイミングのことです。このタイミングを調整することをフェーズ調整といいます。クロックを正しく調整した後でフェーズ調整を行うことをおすすめします。

レンジ調整

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調を表示できるように調整します。カラー調整を行う前にはレンジ調整を行うことをおすすめします。

第 8 章 付録

地域コード一覧

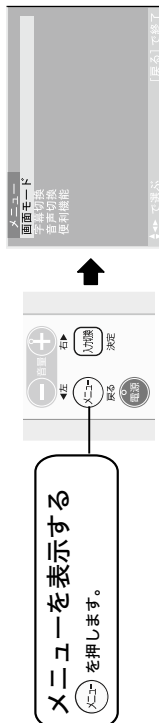
地上アナログ放送のチャンネルを「地域コード」で設定すると、設定した地域の放送局を自動で設定できます。

設定する地域がこの表にない場合は、近くの地域名・都市名で設定してください。正しく設定できないときは「手動設定」で修正してください。(P.17 参照)

都道府県	都市	地域コード	都道府県	都市	地域コード	都道府県	都市	地域コード	都道府県	都市	地域コード
北海道	札幌	001	神奈川県	横浜	043	愛知県	豊田	089	山口県	山口	134
	小樽	002		横浜・みなと	044		豊橋	090		防府	135
	函館	003		平塚	045		津	092		岩国	136
	旭川	004		小田原	046		伊勢	093		宇部	137
	名寄	005		さいたま	048		名張	094		下関	138
	稚内	006		秩父	049		静岡	096		鳥取	140
	帯広	007		熊谷	050		富士・富士宮	097		米子	141
	釧路	008		宇都宮	052		島田	098		倉吉	142
	網走	009		矢板	053		三島・沼津	099		島根	144
	北見	010		足利	054		浜松	100		浜田	145
	室蘭	011		前橋	055	京都府	京都	102	香川県	高松	147
	苫小牧	012		桐生	056		山科	103		丸亀	148
青森県	青森	014	千葉県	千葉・船橋	058		舞鶴	104		徳島	150
	五所川原	015		成田	059		福知山	105		愛媛	152
	むつ	016		茨城	061	大阪府	大阪地域	107		新居浜	153
	八戸	017		水戸	062		神戸	113		今治	154
岩手県	盛岡	019	山梨県	甲府	064		神戸	109	高知県	高知	156
	釜石	020		新潟	066	兵庫県	三木	110		福岡	158
	二戸	021		上越	067		明石	111		久留米	159
	一関	022		長野 (美ヶ原)	068		姫路	112		大牟田	160
山形県	山形	023	長野県	長野 (善光寺平)	069	和歌山県	和歌山	114	福岡県	北九州	161
	新庄	024		松本	070		海南	115		行橋	162
	米沢	025		岡谷・諏訪	071		田辺	116	佐賀県	佐賀	164
	鶴岡	026		飯田	072	奈良県	奈良	118		伊万里	165
秋田県	秋田	028	富山県	富山	074		生駒	119	長崎県	長崎	167
	大館	029		高岡	075		五條	120		諫早	168
	大曲・横手	030	石川県	金沢	077	滋賀県	大津	122		佐世保	169
宮城県	仙台	032		七尾	078		彦根	123	熊本県	熊本	171
	気仙沼	033		福井	080	岡山県	岡山	125		水俣	172
福島県	福島	035	岐阜県	敦賀	081		津山	126	鹿児島県	鹿児島	174
	会津若松	036		岐阜	083		笠岡	127		鹿屋	175
	いわき	037		岐阜長良	084	広島県	広島	129		阿久根	176
東京都	東京 23 区	039		中津川	085		呉	130	大分県	大分	178
	八王子	040	愛知県	高山	086		尾道	131		中津	179
	多摩	041		名古屋	088		福山	132		宮崎	181
										延岡	182
									宮崎	延岡	182
									沖縄	那覇	184

FlexView® 135 操作方法

TVの操作...
メニューを使うと次のことができます。



◆画面の表示サイズを切り換える

1. ▼下 ▲上 で「画面モード」を選択し、決定 を押します。
2. ◀左 ▶右 で画面モードを選択し、決定 を押します。



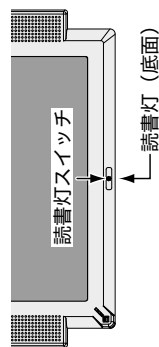
◆字幕を表示する (地上デジタル放送視聴時)

1. ▼下 ▲上 で「字幕切換」を選択し、決定 を押します。
2. 決定 を押すたびに「オン」/「オフ」が切り換わります。

◆音声多重放送の音声を切り換える

1. ▼下 ▲上 で「音声切換」を選択し、決定 を押します。
2. 決定 を押すたびに音声の種類が切り換わります。

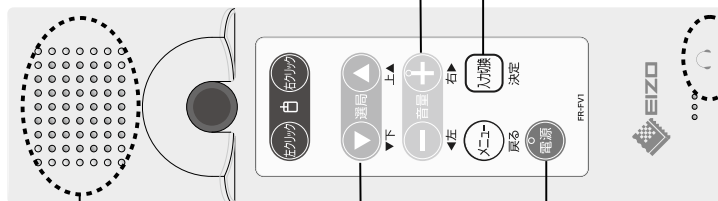
読書灯の操作方法



モニター下部の読書灯スイッチを押すと読書灯が点灯します。
スイッチを押すたびに、明るい→普通→常夜灯 (橙) →消灯と切り換わります。

TVを見る

FlexView 135の設定状態により、リモコンスピーカーから音声を聞くことができます。



3. チャンネルを合わせる
▶右 ◀左 の ◀▶ で選びます。

1. 電源をオンする
電源 を押すと電源をオン/オフします。

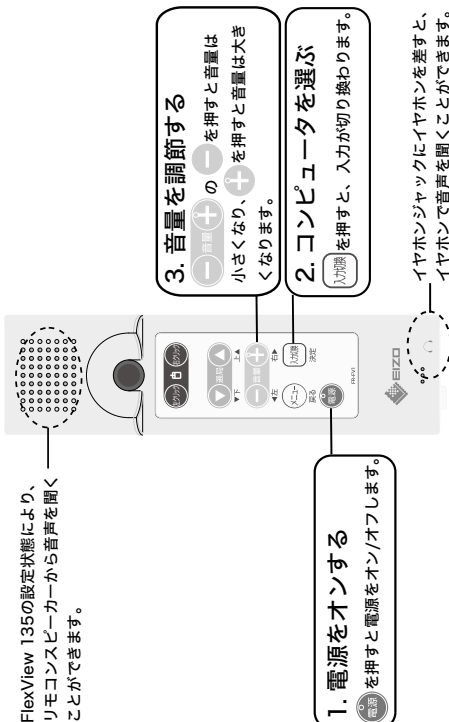
4. 音量を調節する
音量 の ◀▶ を押すと音量は小さくなり、+ を押すと音量は大きくなります。

2. TV放送を選ぶ
放送 を押すと、以下の順序で入力切り換わります。
地上アナログ放送 (地上A) ◀
地上デジタル放送 (地上D) ↓
ビデオ ↓
コンピュータ (PC) ◀

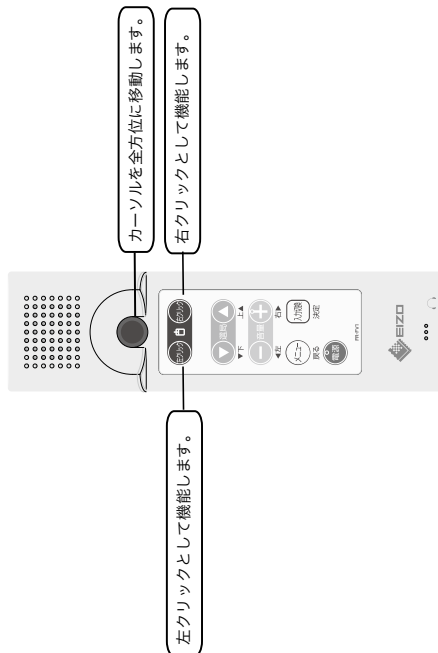
イヤホンジャックにイヤホンを差すと、イヤホンで音声を聞くことができます。

コンピュータを使う

FlexView 135の設定状態により、リモコンスピーカーから音声を聞くことができます。

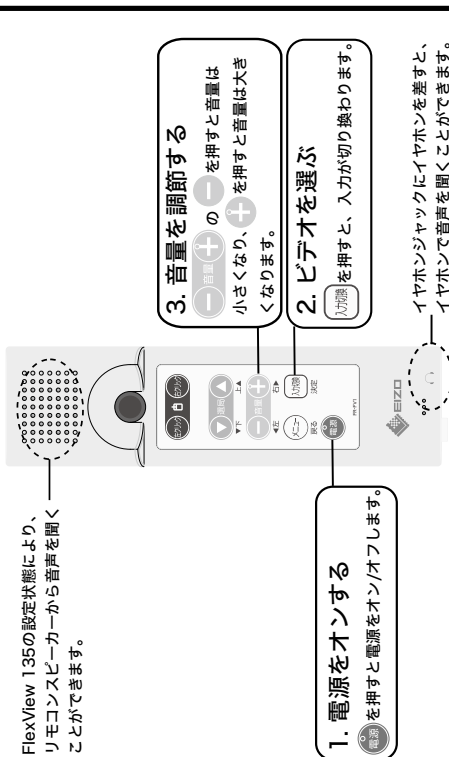


リモコンをマウスとして利用できる場合は、各ボタンは次のように機能します。



ビデオを見る

FlexView 135の設定状態により、リモコンスピーカーから音声を聞くことができます。



コンピュータ/ビデオの操作...

メニューを使うと次のことができます。

◆画面の表示サイズを切り換える

1. を押し、「メニュー」画面を表示します。
2. で「画面モード」を選択し、決定を押します。
3. で画面モードを選択し、決定を押します。

画面モード切換 ◀ ノーマル ▶



こんなエラーが出たら...

PC 無信号

PC 信号エラー

コンピュータ画面表示中にこのメッセージが表示された場合、コンピュータの電源は入っているか、信号ケーブルは正しく接続されているか、確認してください。不明な点は、機器管理者にお尋ねください。

タイマーチェック

有料設定されている入力、またはチャネル表示中にこのメッセージが表示された場合、カードの残数を確認してみてください。

(FV-135、別表 ロックモード)

TVを見る

FlexView® 135

操作方法

1. 電源をオンのする

電源を押すと電源をオン/オフします。

2. TV放送を選ぶ

地上A 地上D

地上A：地上アナログ放送
地上D：地上デジタル放送

3. チャンネルを合わせる

チャンネルの選びかたには、次の方法があります。

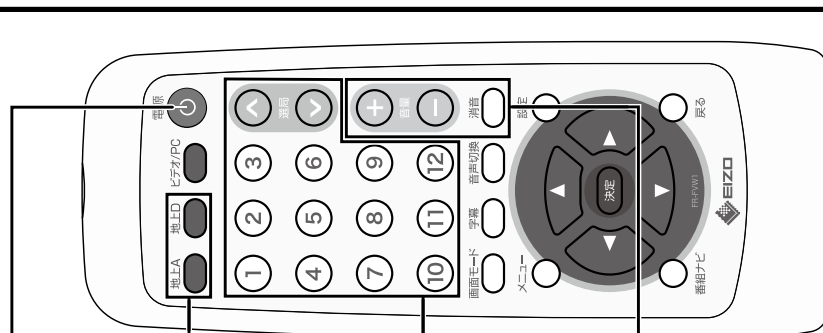
- 数字ボタン 1 ~ 12 で選ぶ
- 順送り   で選ぶ

4. 音量を調節する

- ①を押すと音量は小さくなり、
- ②を押すと音量は大きくなります。

押入を押し消えます。

もう一度  を押すと、音声が出ます。



TVの操作...

◆画面の表示サイズを切り換える

1. を押します。
2. で画面モードを選択し、を押します。



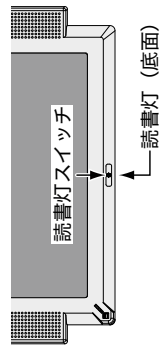
◆字幕を表示する（地上デジタル放送視聴時）

1. を押します。

◆音声多重放送の音声を切り換える

1.  を押します。
-  を押すたびに音声の種類が切り換わります。

読書灯の操作方法



モニター下部の読書灯スイッチを押すと読書灯が点灯します。
スイッチを押すたびに、明るい→普通→常夜灯（橙）→消灯と切り換わります。

コンピュータを使う

1. 電源をオンする

電源  を押すと電源をオン/オフします。

2. コンピュータを選ぶ

ビデオ/PC  を押すと、以下の順序で入力が切り換わります。
ビデオ ←
↓
コンピュータ (PC)

4. 音量を調節する

 を押すと音量は小さくなり、
 を押すと音量は大きくなります。
消音  を押すと音声が消えます。
もう一度  を押すと、音声が出ます。

ビデオを見る

1. 電源をオンする

電源  を押すと電源をオン/オフします。

2. ビデオを選ぶ

ビデオ/PC  を押すと、以下の順序で入力が切り換わります。
ビデオ ←
↓
コンピュータ (PC)

4. 音量を調節する

 を押すと音量は小さくなり、
 を押すと音量は大きくなります。
消音  を押すと音声が消えます。
もう一度  を押すと、音声が出ます。

コンピュータ/ビデオの操作...

◆ 画面の表示サイズを切り換える

1.  を押します。
2.  で画面モードを選択し、 を押します。

画面モード切換  ノーマル

？ こんなエラーが出たら..

PC 無信号

PC 信号エラー

コンピュータ画面表示中にこのメッセージが表示された場合、コンピュータの電源が入っているか、信号ケーブルは正しく接続されているか、確認してください。不明な点は、機器管理者にお尋ねください。

タイマーチェック

有料設定されている入力、またはチャンネル表示中にこのメッセージが表示された場合、カードの残数を確認してみてください。

(FV-135、別表 ロックモード)

アフターサービス

修理について

- 修理の際に当社の品質基準に適合した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。
- 当社にて修理をおこなった場合、お客様による設定が変更、消失することがあります。あらかじめご了承ください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
保証規定に従い、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

当社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低 8 年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 / FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、インターフェースユニットの底面ラベル上に表示されている 8 けたの番号です。例）S/N 12345678）
- 使用環境
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

廃棄について

本製品を廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。

個人でお使いの後、廃棄する場合は、販売店または EIZO コンタクトセンターにお問い合わせください。

保証書

この保証書は所定事項を記入して効力を発するものですから、必ずお買い上げ年月日・販売店・住所・電話番号の記入をご確認ください。

保証 期間	お買い上げの日より 1 年間		モデル名 /製造番号	(記入または梱包箱側面に添付のラベルを貼付ください)
お 客 様	フリガナ	ご住所 〒		
	お名前			
	様	TEL ()		
販 売 店	お買い上げ年月日 年 月 日			
	住所・店名・TEL・担当者			

保証規定

1. 本製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合、無料にて故障箇所の修理をさせていただきますので、保証書を添えてお買い上げの販売店またはエイゾーサポートまでお申しつけください。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
 - 保証書のご提示がない場合
 - 保証書の所定事項が未記入、または字句が書き換えられている場合
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障及び損傷
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷
 - 車両・船舶などに搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - 電池の液漏れによる故障及び損傷
 - 液晶パネル、バックライトの経年劣化(輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など)
 - 外装品(液晶パネルの表面を含む)の損傷、変色、劣化
 - 付属品(リモコン、ケーブル、B-CASカード、取扱説明書など)の交換
 - 当社指定の消耗品(電池、スイッチ/ボタン/レバー類、回転部など)
 - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
3. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
4. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
 - * 保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。なお、保証期間経過後の修理についてご不明な場合はお買い上げの販売店またはエイゾーサポートまでお問合せください。



株式会社ナナオ

〒924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地



環境保護のため、再生紙を使用しています。

<http://www.eizo.co.jp>

第3版 2009年1月 Printed in Japan.

00NOL445C1
(U.M-FV135)